

実施報告書

1. 確認事項等

施設番号	66-1441				
施設名	府中緑町・学びの保育園				
施設所在地	府中市緑町1－6－3				
法人名	社会福祉法人育木会				
活動期間	令和	6	年	5	月 から 令和 6 年 6 月
活動内容の公表	✓	活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。			
	公表したホームページ等のURL		http:// fuchumidoricho.manabien.net		

2. 活動報告（注1）

番号	⑥											
テーマ	野菜の栽培を通して植物の成長に興味を持ったり、収穫して食べることで食に興味を持つ											
実施回数・期間 (注2)	合計3回(内訳:5月9日、6月24日、6月28日)/令和6年5月から令和7年6月まで											
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス		1歳児クラス		2歳児クラス		3歳児クラス		4歳児クラス		5歳児クラス	
		人		人		人		人		人	12	人
活動内容 (注3)	野菜の栽培(枝豆・オクラ) 野菜が小さな苗から徐々に成長していく過程を観察することを通してたくさんの気づきを得る。花の色や形を知る。土のにおいや野菜の産毛の感触を体験する。収穫して食べる。											
活動における チェックリスト	✓ 自主的に選択できるよう子ども同士の話し合いを進めた。											
	※幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか。 イメージが付きやすいように、保育室に写真を掲示したり、図鑑や野菜がテーマの絵本をしそえた。											
	✓ 活動中の幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。											
	※記録をどのように行ったか 子供たちの言葉をメモで記録するとともに、活動の様子を写真で記録した。 他クラスの園児や保護者も見ることができるよう園エントランスにも掲示した。											
	✓ 幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。											
	※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 水やりの当番を決めて毎日世話をした。その中で野菜の変化(成長)や子どもの気づきを保育士と一緒に共有し、記録した。											
	✓ 記録をもとに、幼児の関心や発見、表現を振り返った。											
	※振り返りの実施方法 最後に育てた野菜を実際に食べてみるので食育活動とつなげるため給食会議で共有と振り返りを実施。天候が暑すぎたせいか収穫が少なく、試食のみで先につなげることができなかった。収穫と試食後に大豆は加工されて様々な食品や調味料に変化し、またとても身近な野菜であることを伝え、絵本や写真で見せた。次回は豆腐を作って食べるところまで体験したい。											
	✓ 幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。											
	※教諭や保護者等への共有方法 保護者に対しては、園だよりをもって探究活動の様子を周知した。 加えて、園のホームページにおいても活動内容を随時掲載した。											
	✓ 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。											
	※継続的な実施のための工夫 活動中の子供たちの反応や興味関心に着目し、子供の言葉やアイデアを取り入れながら環境構成や活動内容を適宜工夫し、活動を発展させた。											

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。